

医療は国民のために 222

肝心なのは、あはき受領委任の制度設計だ！

上田孝之

鍼灸柔整新聞第 1047 号（平成 29 年 4 月 25 日発行）より転載

3月27日の第15回あはき療養費検討専門委員会の結果、あはき療養費に「受領委任」が導入されるとの結論に至った。今年度中に具体的な制度設計を行い、平成30年度の実施を目指すということだが、同じあはき業界に身をおく者として、これは歓迎すべきことであり、まさに「ご同慶の至り」だ。

議論の経過をまとめると、当初から健保連及び協会けんぽの被用者保険の委員が強く反対していた。ところが、3月に入り、風向きが変わった。第13回会議（3月1日）で、国保の保険者側委員2名が受領委任を認める意見書を提出した。また、以前より導入に前向きであった後期高齢者医療広域連合の委員も導入容認に舵を切った。続く第14回会議（3月21日）に、厚労省から他の不正対策との併せ技での導入の必要性が示され、平成30年度中にも受領委任実施を目指す方針が提示された。そして、第15回会議では、健保連委員が最後まで導入に反対したが、座長の「各委員間の不満足最小化」との発言の下でとりまとめが行われ、了承された。

ただ、業界全体が歓迎ムード一色に包まれる中、あえてここで問題提起をしておきたい。受領委任導入により、あはき療養費の取扱高が格段に増加することが予測され、我々にとっては喜ばしいことである。しかし、「不正対策」と「指導監査体制」が抱き合わせとなっていることに留意すべきだ。柔整療養費においてこの2点が何ら進捗せず、健保連を中心に保険者からの理解が全く得られていない上、政治決着した感が強かったことを考えると、導入に向けたハードルは決して低くないといえる。また、不正対策には審査体制の整備と強化が求められ、柔整で全く評価されていない審査会と同様のものを構築しても埒が明かない。柔整療養費よりも支給基準が明確化されていない現状で、審査の統一基準を「誰が、いつまでに」策定するのも予測がつかない。受領委任の実施後に、徹底した保険者からの書面提出要請、往療料の包括化と抑制策の導入、長期・頻回の施術に係る大量なる書面説明の義務化、5年間の受領委任の中止措置、行政による新たな指導監査体制、等の負担が加わり、結局、「これでは代理受領のほうがよかった」と泣き言をいうようではどうしようもない。さらに、「保険者の自由な裁量権」との条件が気に障る。保険者の判断で受領委任払いへの参加・不参加が認められ、例えば、健保組合の大半が参加しないという場合にその影響は計り知れない。

今回、何だかよく分からないうちに、政治的な配慮をもって決まった感が強く、よほどのものを作り上げなければ、保険者は納得してくれまい。念のために申し添えるが、制度設計は厚労省ではなく、あくまで「あはき業界」が策定を行うものだ。

幸い、あはき業界には保険取扱いに長けた論客が少なくとも片手にあまるほどいるのではないかと。彼らに助言を求め、千載一遇の好機を生かしていただきたい。

あはき療養費見直しの工程表（案）

～ 3月27日第15回あはき療養費検討専門委員会資料より

工程表(案)		あ - 2 29. 3. 27				
	平成29年度			平成30年度		
(1)患者本人による請求内容の確認	4月	10月	3月	4月	10月	3月
(2)医師の同意・再同意	平成29年度中の できる限り早期					
(3)長期・頻回の施術等	具体的な 制度設計			実施できるものから 先行して実施		
(4)往療(施術料と往療料の 見直し・包括化以外)						
(5)療養費の審査体制				実施		
(4)往療(施術料と往療料の 見直し・包括化)				改定の中で決定		
受領委任制度による 指導監督等の仕組み	具体的な 制度設計			実施		

※ 不正対策の具体的な制度設計の内容が適切なものであることを見極め、確認することを前提として、不正対策、受領委任制度を実施。

「北極星号外」の作成について

治療院さんと患者さんのコミュニケーションツールのひとつとして、「北極星号外」を作成して発行しませんか？

関心のある方は事務局 斉藤までご相談下さい。

(出来る限りご相談には対応させていただきます)

北極星号外の作成について

原稿の一部を、ご依頼頂く治療院さんの原稿に差し替えます。

<原稿の形式> word、powerpoint、pdf など。
手書きのメモなどでも結構ですが具体的にお願いします。

<サイズ> A4もしくはB4

<費用> 10部～90部は事務所のプリンターで作成します。

100部以上は業者に発注します。

金額は下記の表のとおりです。

<納期> 原稿が完成後、概ね1週間～10日程度



	B 4 上質 90K	B 4 上質 70K	A 4 上質 90K	A 4 上質 70K
10～90部	-	1部 40円	-	1部 30円
100部	¥7,400	¥7,200	¥4,200	¥4,000
200部	¥8,000	¥7,600	¥4,400	¥4,200
300部	¥8,400	¥8,000	¥4,500	¥4,300
500部	¥9,000	¥8,800	¥4,600	¥4,500
1000部	¥10,900	¥10,400	¥6,200	¥6,000

勝手にプレゼンしちゃいます

ザ・お灸 特集

すっきり暖かくなってきたところで、当組合で取り扱っているお灸を紹介いたします。



3

長安NEO DX (紙管タイプ)
 ・レギュラー ・マイルド 容量 120 壮・600 壮
 コストパフォーマンスに優れた当組合では一番人気のお灸です。



つば灸 NEO NEXT (紙管タイプ)
 ・レギュラー ・マイルド 容量 120 壮・600 壮
 押し出し不要、片手で取って肌に置けます。
 煙が少ないタイプです。



長生灸 (台座タイプ)
 ・ハード ・レギュラー ・ライト
 ・ソフト (6月1日新発売)
 容量 200 壮・1000 壮
 タイプによってお灸初心者から刺激的な温感を好む方まで
 幅広くご愛用頂けます。



長生灸 お灸日和(台座タイプ) 容量 50 壮×6 箱・1000 壮

もぐさの臭いや煙に抵抗のある人、今までお灸をしたことがない人でも、アロマの感覚ではじめやすいお灸です。



ご注文は
事務所まで♪



おことわり

“勝手にプレゼン”しておりますが、特になにか意図があるワケではありません。
ご批判を覚悟であくまで独断と偏見によるものですが、コンセプトは“身近ななにか”です。

今月のお歌

北海道第 4 支部 室蘭市
西江 須美先生より

ステージに 立ちてカラオケ 歌いおり 大会なりて 入賞したる
カラオケ教室に通い 1 年になりました。年に何度か大会やら発表会などがあるのですが、そこで 1 年目にして、入賞できたことが嬉しかったですね。

カラオケの 大会会場で 懐かしき 数年ぶりに 出会う人々
いろいろなところへ出かけて行きますと、本当に懐かしい人たちに出会い、声をかけてくださる皆さんに感謝ですね。



遠くには頂きにまだ雪を抱いてるお山も・・・



長かった冬に別れを告げて、陽射しを満喫できる季節がやってきました。
三年ぶりに札幌の南区にある八剣山に行ってきました。標高は五百メートル足らずの山なのに実は、滑落事故で死者がでてたりします。
それも行ってみれば納得しますよ。
今年の台風の影響なのか、倒木が道を塞いでいるところも三か所くらいありました。
なかなかアグレッシブなお山で短い時間で結構な運動量になります。
ただし、絶対一人で行くのはやめましょう。何かがあるかわかりませんがね。
翌日は、上腕と大腿部後面の激しい筋肉痛で廃人になってました(汗)

* 編集後記 *

発行元 北海道鍼灸マッサージ柔整協同組合 発行責任者 吉田 孝雄
札幌市中央区南 1 条西 13 丁目 317-3 フコソウ南 1 条ビル 3F TEL 011-213-1033 FAX 011-213-1034
E-mail hokushinky@dolfin.ocn.ne.jp URL http://www.hokushinky.jp/

